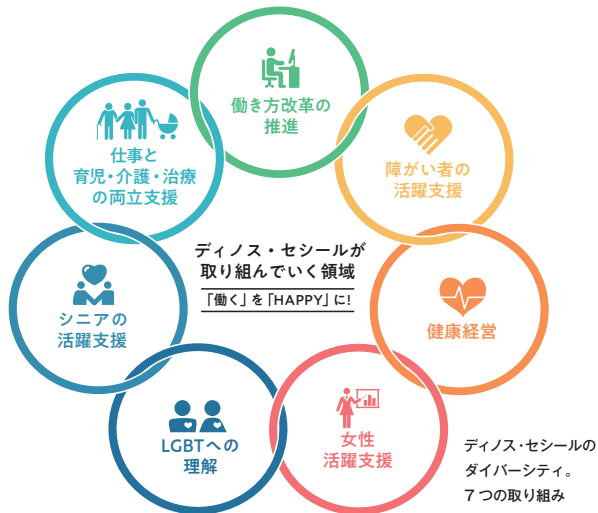


●●● “人”をささえる ●●●

多様な働き方を企業の力に！

「イキイキと働ける環境づくり」こそが、企業価値に繋がる

職種に合った働き方制度や、育児や介護との両立支援などの取り組みを推進



ディノス・セシールのダイバーシティ、7つの領域による取り組み

少子高齢化による労働人口の減少などの社会変化に伴い、育児や介護の事情を抱え、時間の制約を受ける環境で働かなければならない人々が増えつつある昨今、柔軟な働き方を可能にする制度の整備が急務とされています。そんな中、当社では多様な立場や価値観の異なる人がお互いを理解しあい、イキイキと働ける活力のある企業風土を作っていくため、新たに「ダイバーシティ推進室」を創設しました。具体的には、①働き方改革の推進②障がい者の活躍支援③健康経営④女性活躍支援⑤LGBTへの理解⑥シニアの活躍支援⑦仕事と育児・介護・治療の両立支援、と7つのテーマを掲げ、様々な取り組みに着手しています。

柔軟な働き方を推進！裁量労働制や時差Bizの実施とテレワークのテスト導入

柔軟な働き方の一環として、いかに時間を有効活用できるか、また、パフォーマンスの高い仕事ができるかということに重点を置きつつ、いくつかの制度を導入しています。商品開発などに携わるMD部門においては、仕事の進め方や時間配分を社員の裁量に任せる「裁量労働制」を採用し、それ以外の管理系部門などにおいては、

限られた時間の中でメリハリのある仕事ができるよう「時差 Biz」の活用を推進しています。

また、働き方の切り札とも言われる「テレワーク」のテスト導入と運用ルールの策定も行いました。これは、時間の使い方や仕事の進め方などを見直すことができ、パフォーマンスの最大化や、ワークライフバランスの確立に繋がります。このテスト運用から出た課題の改善をし、2019年度から正式に制度化して実施しています。

さらに、社員のほぼ全員が直面する介護の問題については、重要課題の一つと捉えています。まずは、社員とその家族が、無料で気軽に利用できる介護の相談サービス「わかるかいご Biz」を設置しました。仕事と介護を両立するためのノウハウが得られるなど、課題解決まで導く専門家のサポートが何度でも受けられるサービスとして、推奨しています。

厚生労働省による「働きやすく生産性の高い企業表彰」優秀賞を受賞！

このような職場環境づくりが評価され、厚生労働省が実施している「働きやすく生産性の高い企業表彰」において、優秀賞を受賞することができました。この賞は、労働生産性と魅力ある職場づくりを両立させ、他の規範となる優秀な取り組みを表彰し、広く啓発することを目的として作られたものです。当社における働き方改革への様々な取り組みや、時間外労働への意識の高さ、育児社員の活躍、時差やテレワークなど柔軟な働き方の整備などが受賞理由となりました。

2019年2月5日、霞が関イノホールにて、厚生労働省職業安定局長より、賞状と記念の盾が授与されました→

